

みなしご通信



栃木拠点 新犬舎に引越し

犬猫みなしご救援隊栃木拠点。令和の大改修・新犬舎建設では、ついに犬舎が5レーン出来上がり14匹の犬がお引越しをしました。今回できた5レーンで暮らすのは「スピード感ある動きをせず長時間遊ぶタイプ」の子たちです。

まず1組目は花子の娘のすず&ベル姉妹。そこに仲良しの大型犬、40キロのコロが合流。40キロですからね、お米袋より重いわけで（笑）コロは引き取っ



た時は10キロあるなしで
お年寄犬だと思ったぐらい
疥癬でボロボロで：でもみるみる元気になり『あれ？若い？』それから縦も横も骨もどンドン大きくなりました。

この3匹にはもう1匹お友だちがいます。千葉の元・野犬のちんねんです。野犬なので私たち人間のことはそこまで信用していません。だから私たちはケージ移動させてそのまま出るのを待つのです。野犬だろうと飼

い犬だろうと同じこと。私たち人間の意見や都合を押し付けずお互いが歩み寄り合っていていくこと、これが共生じゃん：と私は思います。トレーニングと称しながら怒鳴ったり叩いたり無理やり力任せに言うことを聞かせるのは共生では

なく服従させているにすぎないと私は思うのですがどうでしょう？よくわからん組み合わせですが4匹は仲良しです♪



2組目は千葉多頭の子たちのお引越しです♪たけし・まつき・まちこ。4匹兄妹

ですが1匹の兄弟とはどうしても折り合わずうちに来て数日後からずっと3匹で暮らしています。折り合わない1匹のタカはマツダグループとずっと一緒にいます。犬の兄弟の関係も面白いですよ。どの兄弟の中にも必ず兄妹全員からいじめられる弱い子がいてその弱い子がオーバーに鳴くからさらにやられる感じで：でも、その弱い子は他のグループに入ると弱くもなくイキ

イキとして仲良くやっついてくんですよね。



3組目はジョン&ふうかこの2匹は同じ家から来たのでうちでもずっと一緒にいます。この2匹はとにかくとってもいい子たちなんです♪

4組目、ミツヤ&サイダー兄妹です。この子たちは今はまだもう無い那須アニマルクラブという愛護団体の超・劣悪な施設にいた子です。床一面がウン〇の中逃げまどって捕まらないからこの



子たちも逃げるだけウン〇で汚れるし私はサッサとあきらめて栃木県動物愛護指導センターに頼んで捕獲してもらって、その後に保護した子たちです。



最後、5組目は熊谷3姉妹です。この熊谷3姉妹は飼い主が長年無責任に放し飼いしていたせいでこの子たちを含め6匹の子が一方的に悪者にされ「咬まれた！」という人が現れ、埼玉県センターに連れて行かれて《咬傷事件を起こした犬》ということで譲渡対象にはならず、問答無用で6匹とも殺処分対象に！人に馴れていない犬が人を咬む：そんなバカなことがあるかい

や！人に馴れていない犬は人から逃げるのが精一杯。よほど追い込まん限り咬まぬ！この原理からいくと逃げ場のある広い町中で咬むわけがない。明らかに悪いのは犬を放し飼いで近隣住民に怖い思いをさせた飼い主なのに犬が殺処分されるなんて理不尽極まりないじゃろ！これ系の「行政あるある」な理不尽な話が大好きな私が必死のバッチで戦って引き取った熊谷6匹のうちの3姉妹です。

【子猫気分のテン】佐賀TNR会場の天井裏から救出したのは：テンでした。その後佐賀に置いてくわけにもいかず広島に連れて帰って子猫と一緒に育てました。育てていくうちに気づいたのは、テンはイタチというよりフェレット寄り。福島の際に預かったフェレットがかわいくてねえ：テンもまさにそんな感じなんですよ！私は今、ハッキリ言いきります！『テンはかわいい！テンでよかった！』ア

山羊のたろう

今回は14匹の子が新しい犬舎に引越してあつちもこつちも大騒ぎになるかと思っただけ、お引越しをした子もしない子もみんなうちの子なんですわねえ：驚くほど落ち着くのが早くて私は素直に嬉しかったです♪

去年：福島の犬熊町から救出した大型ポニーのマリーが亡くなり、同じく去年：檜葉町から救出した山羊のメロンが亡くなり、この前



タチ：種類で言うとなんか子猫で鼻の形はタヌキそのものよ！大きくなったら避妊手術をしてもらってこのまま死ぬまで中谷家の家族として暮らすつもり♪



：犬熊町から救出した山羊のあおが亡くなり：あの広い雑木林に山羊2匹こゆきとペーターだけになり『寂しいね』と言っていたら、ひよんなことから栃木拠点で大変お世話になってるみわ先生のところのみわ動物病院で飼われている2匹の山羊のいとこにあたるオス山羊（去勢済み）を引き取ることになりました。

9年前の福島の時に、あれだけ私が『山羊を助けたい』『マリーを助けたい』と言っても「うちは犬猫の団体じゃ！」とか言っけなかなかOKせんかったくせに、いつから大動物が好きになったのか田原君は山羊

を連れて帰る道中ずっと上機嫌でした（笑）雑種の山羊ですがこれが白毛だったら亡くなったあおにソックリで…。

着いたよ！たろうちゃん！そんなんです（笑）名前は「たろう」と言います。たろうは白毛に茶色い模様があります。山羊は新入りを加えるのに犬や猫みたいに苦勞しません。それは福島の時に何度か経験しています。今までたろうは狭い小屋にいたので「広いところで自由にさせて！」：が元・飼い主さんもみわ先生も共通の願いでしたが自由にしとりますよん♪山羊はええね：見ててのんびりする♪

今後の予定

8月8日||那須烏山TN
R▼13日||お盆迎え火▼
16日||お盆送り火▼29
日||倉敷市児島図書館で小規模講演

本紙は中谷百里代表ブログ「みなしご庵へようこそ」の記事を抜粋したものです。

NPO法人（特定非営利活動法人）
犬猫みなしご救援隊
www.minashigo.jp

犬猫みなしご救援隊
〒731-0234
広島県広島市安佐北区可部町大字今井田690-2
TEL : 082-812-3745 FAX : 082-815-2711

みなしご通信のバックナンバーは、公式ページ
(http://www.minashigo.jp/newpaper/index.html)に掲載しております。

スマホをかざすだけで募金ができる

かざして募金

JAPAN GIVING

ソフトバンクの「かざして募金」、ジャパングIVINGで寄付ができます。
(https://japangiving.jp/supports/1281) 皆さまからのご支援、よろしくお願いたします。